令和７年度　森林環境譲与税の使途について

【執行の全体像】

区分	令和元年度～ 令和６年度	令和７年度	計	執行率
譲与額	56,055,000円	13,170,000円	69,225,000円	70%
執行額	30,316,900円	18,205,000円	48,521,900円	
基金利子	26,918円	33,000円	59,918円	

【令和７年度執行状況】

事業名等	事業内容	執行額
放置林防止対策 境界明確化事業	森林の多面的機能の発揮および森林整備に資する目的で、森林の境界の明確化にかかる経費を支援した。	600,000円
森林境界明確化事業①	森林の多面的機能の発揮および森林整備に資する目的で、航空レーザー測量成果を用いて森林境界について合意形成を図った。	3,256,000円
森林境界明確化事業②	森林の多面的機能の発揮および森林整備に資する目的で、航空レーザー測量成果を用いて森林境界について合意形成を図った。	4,510,000円
森林所有者意向調査	森林所有者に対して、森林の所有確認・維持管理の有無・今後管理について意向調査を行った。	1,540,000円
造林補助金事業	林業（間伐や主伐）を行う事業者に対して、補助金を交付し、森林整備を支援した。	3,485,000円
印刷用PPC用紙の購入	滋賀県（栗東市含む）の間伐材が原料であるコピー用紙を庁舎内で使用するため購入し、林業の促進等を図った。	2,831,000円
林道修繕工事	集中豪雨により崩壊した林道の法面およびガードパイプを修繕した。	602,000円
森林病害虫等防除事業	林道沿いにあるテングス病に感染した桜の枝切を行い、感染木枯死と周辺木への伝染を防止した。	324,000円

森林環境学習やまのこ事業	森林環境学習やまのこ事業に従事する専任指導員にかかる経費に充当した。	1,057,000円
小計		18,205,000円
森林環境譲与税基金積立金	境界明確化、間伐や人材育成、担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備およびその促進を効果的に図るために基金として積立てる。	0円
小計		0円
合　　計		18,205,000円